

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	最上川上流河道分析評価等検討業務
業 務 概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・河道分析・評価 1式 ・河川整備計画検討 1式 ・河道掘削モニタリング 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官東北地方整備局 山形河川国道事務所長 森田 裕介 山形県山形市成沢西四丁目3-55
契 約 年 月 日	令和5年10月20日
契 約 業 者 名	いであ（株）山形営業所
契 約 業 者 の 住 所	山形県山形市双葉町二丁目4番38号
契 約 金 額	29,997,000円（税込み）
予 定 価 格	29,997,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙契約理由書のとおり
業 務 場 所	山形河川工事事務所 管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 （ 自 ）	令和5年10月21日
履 行 期 間 （ 至 ）	令和6年10月31日
備 考	入札情報サービス（PPI）（ http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx ）にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

契 約 理 由 書

業 務 名： 最上川上流河道分析評価等検討業務

契約の相手方： いであ株式会社

住所： 山形市双葉町 2 - 4 - 3 8

電話： 023-646-6366

契 約 理 由：

本業務は、最上川上流において現況河道の分析・評価を行うとともに、目標とすべき流量を対象に河川整備計画検討を行うものである。また、河道掘削箇所の土砂再堆積・樹木等の再繁茂状況についてモニタリングを行うものである。

本業務の履行に当たっては、河道掘削後の再堆積抑制を踏まえた河道分析評価を検討するための幅広い提案能力を持つ等、高度な知識と豊かな経験が必要不可欠であることから、簡易公募型（拡大型）プロポーザル方式にて技術提案を求めたところである。

上記企業は、参加表明があった他者に比べ、最上川上流の地形、環境、地域特性などの制約条件をよく理解した上で、河道掘削後の再堆積抑制に向けた河道分析評価に関する留意点について優れた提案を行っていることから、山形河川国道事務所建設コンサルタント選定委員会において、特定されたものである。

以上から、会計法第29条の3第4項並びに予決令第102条の4第3号の規定に基づき、上記企業と契約を締結するものである。